

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 GVA TECH株式会社 上場取引所 東
コード番号 298A URL https://gvatech.co.jp/
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 俊
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 板倉 侑輝（TEL）03(6274)8260
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第1四半期の業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	357	57.8	△90	—	△92	—	△92	—
2024年12月期第1四半期	226	—	△103	—	△105	—	△105	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	△19.94	—
2024年12月期第1四半期	△30.11	—

（注）当社は2023年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年12月期第1四半期の対四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,211	518	39.7
2024年12月期	1,301	605	43.7

（参考）自己資本 2025年12月期第1四半期 480百万円 2024年12月期 568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,737	49.1	△250	—	△259	—	△261	—	△56.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期1Q	4,628,798株	2024年12月期	4,620,498株
② 期末自己株式数	2025年12月期1Q	95株	2024年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期1Q	4,626,226株	2024年12月期1Q	3,502,577株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)における我が国経済は、賃上げや訪日外国人の増加といった前向きな動きがある一方で、ウクライナやイスラエル・パレスチナの情勢悪化による物価上昇、アメリカ新政権の政策の影響などから、依然として先行きは不透明な状況です。

こうした環境の中、企業ではDX(デジタル化)の取り組みが進み、リーガルテック分野への関心も高まっています。国内企業のおよそ6割がDX推進に取り組んでいる・取り組みを検討しているとされ(出所:総務省「令和6年版 情報通信白書」)、特に業務効率化やリスク管理のために法務・契約領域のデジタル化が求められるようになっていきます。

また、リーガルテック市場も今後成長が続くと見られ、企業規模を問わず法務DXへの投資が加速しています。当社は、「法とすべての活動の垣根をなくす」というパーパスのもと、大企業から中堅企業向けに法律業務を効率化するSaaSサービス『OLGA』と、中小企業向けに年間約150万件の登記手続きを効率化する『GVA法人登記』を提供しています。この四半期では、将来の成長に向けた先行投資を継続し、広告宣伝費や人員体制の強化に取り組みました。

このような取り組みの結果、売上高357,771千円(前年同四半期比57.8%増加)、売上総利益216,761千円(前年同四半期比44.4%増加)となる一方で、営業損失90,067千円(前年同四半期は営業損失103,041千円)、経常損失92,104千円(前年同四半期は経常損失105,341千円)、四半期純損失92,255千円(前年同四半期は四半期純損失105,474千円)となっております。

なお、当社はリーガルテック事業を行う単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における資産合計は前事業年度に比べ89,319千円減少し、1,211,874千円となりました。これは主に、無形固定資産が68,061千円、前渡金が26,968千円増加する一方で、現金及び預金が168,542千円、商品が9,420千円減少したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ1,755千円減少し、693,534千円となりました。これは主に、長期借入金が107,200千円、1年内返済予定の長期借入金が23,601千円増加する一方で、短期借入金が58,498千円、契約負債が40,316千円、未払金が29,089千円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は前事業年度末に比べ87,564千円減少し、518,339千円となりました。これは主に、資本金及び資本準備金がそれぞれ2,371千円増加する一方で、四半期純損失の計上により利益剰余金が92,255千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	542,360	373,818
売掛金	84,775	83,719
商品	11,397	1,976
前渡金	—	26,968
前払費用	42,869	36,962
その他	149	382
流動資産合計	681,552	523,828
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,179	1,898
工具、器具及び備品（純額）	14,730	15,575
有形固定資産合計	16,910	17,473
無形固定資産		
ソフトウェア	554,074	638,857
ソフトウェア仮勘定	32,785	16,062
その他	6,600	6,600
無形固定資産合計	593,459	661,520
投資その他の資産		
長期前払費用	481	330
その他	8,790	8,721
投資その他の資産合計	9,271	9,051
固定資産合計	619,641	688,046
資産合計	1,301,194	1,211,874

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,568	1,860
短期借入金	83,298	24,800
1年内返済予定の長期借入金	59,676	83,277
未払金	124,712	95,623
未払法人税等	11,768	2,508
未払消費税等	7,258	11,296
契約負債	209,539	169,223
預り金	5,526	5,804
流動負債合計	503,349	394,393
固定負債		
長期借入金	191,941	299,141
固定負債合計	191,941	299,141
負債合計	695,290	693,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,188	409,560
資本剰余金	1,398,290	1,400,662
利益剰余金	△1,237,227	△1,329,482
自己株式	—	△50
株主資本合計	568,252	480,690
新株予約権	37,652	37,649
純資産合計	605,904	518,339
負債純資産合計	1,301,194	1,211,874

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	226,721	357,771
売上原価	76,590	141,009
売上総利益	150,130	216,761
販売費及び一般管理費	253,172	306,829
営業損失(△)	△103,041	△90,067
営業外収益		
受取利息及び配当金	2	117
その他	16	69
営業外収益合計	18	187
営業外費用		
支払利息	2,269	2,072
その他	49	151
営業外費用合計	2,319	2,223
経常損失(△)	△105,341	△92,104
税引前四半期純損失(△)	△105,341	△92,104
法人税、住民税及び事業税	132	150
法人税等合計	132	150
四半期純損失(△)	△105,474	△92,255

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社はリーガルテック事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	27,286千円	47,390千円